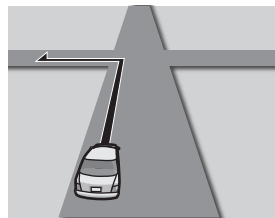


ルート案内中に

音声案内の「太字の下線」部は、走行するルートによって案内が異なります。

一般道路走行中の音声案内



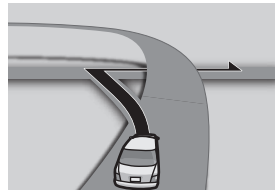
■ 交差点に近づく

およそ**300 m**先、**大手町**を**左方向**です。

- 細街路でも交差点で音声分岐案内されます。

まもなく**大手町**を**左方向**です。

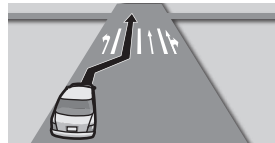
左方向です。



■ 側道では

まもなく、**左方向、側道**です。

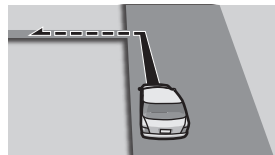
左方向です。



■ レーンのある道路では

およそ**300 m**先、**左折専用車線**に注意してください。

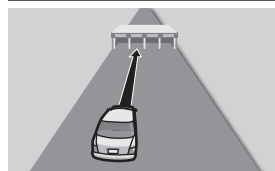
- 専用レーン案内の設定 → P.156



■ 狭い道に入るときは

左方向です。
この先、実際の交通規制に従って走行してください。

高速道路・有料道路走行中の音声案内



■ 料金所付近では

まもなく、**料金所**です。

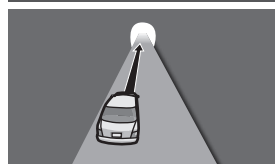


■ 分岐地点に近づく

およそ**2 km**先、**左方向、外苑出口**です。

まもなく、**左方向、外苑出口**です。

トンネルに入ると



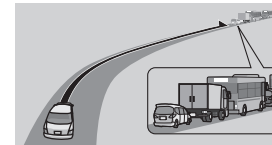
およそ**600 m**先、トンネル出口です。

- トンネル出口案内の設定 → P.156
- 距離の短いトンネルでは案内されません。
- 別の案内がある場合、案内されない場合があります。

前方が渋滞していたら (VICS 案内)

ルート上の渋滞や交通規制などのVICS情報が案内されます。(前方約10 km以内)

- VICS案内の設定 → P.156



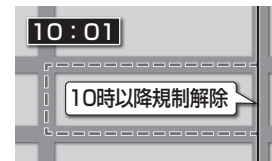
およそ、**3 km**先、**渋滞**しています。

経由地・目的地の音声案内



目的地に到着しました。
ルートガイドを終了します。

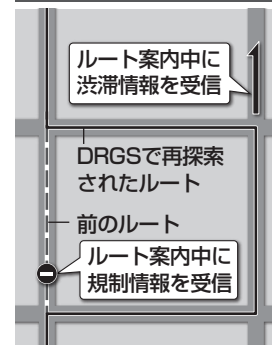
ルート案内中の曜日時間規制探索



ルート上の現在地周辺の月・曜日・時間による規制を常に確認し、それを考慮したルートに変更します。

規制があっても案内することがありますので、必ず、実際の交通規制や道路標識などに従って運転してください。

ルート案内中のVICS自動再探索 (スイテルート案内)



ルート案内中に
渋滞情報を受信

DRGSで再探索
されたルート

前のルート

ルート案内中に
規制情報を受信

FM-VICSの渋滞/規制情報(P.51)を受信すると、渋滞/規制を考慮したルートに変更します。(DRGS*1)

- 別売のETC2.0車載器を接続すると、ETC2.0の渋滞/規制情報も考慮して、渋滞/規制を避けたルートを探します。
- 別売の光ビーコン対応ETC2.0車載器を接続すると、ETC2.0のほか、光ビーコンのVICS情報も受信できます。
- 実際の道路状況によっては、早く着くとは限りません。
- 渋滞/規制情報をもとにVICS考慮する/しないの設定ができます。(VICS考慮 → P.42)

* 1 DRGS: ダイナミックルートガイダンスシステム

新しいルートと前のルートを比較する (新旧ルート比較)



曜日時間規制探索やDRGSで新しいルートが再探索されたとき、変更前のルートも通行できる場合は、変更後のルートと変更前のルートを約8秒間表示します。(新旧ルート比較) 表示が消えるまで何も操作しないと、変更後のルートで案内を開始します。

表示中に「旧ルートに戻す」を選ぶと、変更前のルートで案内します。

- 新旧ルート比較をしない場合があります。
 - ・ 変更前のルートを通行できないとき (通行止め、規制など)
 - ・ 現在地から約30 km以上離れた場所のルートが変更されたとき
- 新旧ルート比較する/しないの設定 → P.157